

(様式4)

校 種	小 ・ 中 どちらかに○	学校番号	1 6	学校名	宇都宮市立石井小学校
-----	-----------------	------	-----	-----	------------

平成29年度 健康（体力・保健・食・安全）に関する取組

1 健康（体力・保健・食・安全）に関する主な実態

(1) 定期健康診断・元気っ子健康体力チェックから

- ・ 元気っ子健康体力チェック（H28）の結果を市・県平均と比較すると、とくに50m走が劣っている。全国平均と比べると50m走、長座体前屈、ソフトボール投げの順で劣っている。また、それぞれの種目で学年間、男女間、個人間の差が大きい。
- ・ 定期健康診断の結果、体格は、全国平均または上回っている学年が多い。肥満傾向の児童は11.5%見られる。裸眼視力が1.0未満の児童が35.4%と高い。むし歯のない児童は49.0%と良好な結果が見られた。

(2) 元気っ子健康体力チェックのアンケート及び国・県・市の児童生徒質問紙・学校質問紙などから（※体力・保健・食・安全について、それぞれ記入する。）

- ・ 業間・昼休みには多くの児童が外に出て遊んでいる。また、体育の授業や各種検定にもほとんどの児童が積極的に取り組んでいる。
- ・ ほとんどの児童が朝食をとっている。早寝・早起きが習慣になっていない児童がいる。

(3) 授業や健康安全・体育的行事等への取組状況から

（※体力・保健・食・安全について、それぞれ記入する。）

- ・ 体育の授業や体育的行事を好み、積極的に取り組む児童が多い。
- ・ 保健の授業等に栄養職員や養護教諭がT1、T2として入ることで、児童の食・安全についての理解が深まっている。

2 今年度の重点目標

- ・ 自らの健康や体力についての理解を深め、進んでその向上に努める児童の育成
——基礎体力の向上を目指した教科体育の充実——
——保健指導及び食育との関連を踏まえた学級活動の充実——

3 今年度の取組（「学校教育スタンダード」に関する取組は文頭に☆）

(1) 望ましい食習慣の育成

- ☆ 栄養職員と連携した食育に関する指導の充実
- 食に関するアンケートの実施
- お弁当コンクールの実施
- 陽東地域学校園での取り組み（「食育だより」の発行、統一献立）

(2) 健康・体力の向上

- ☆ 元気っ子健康体力チェック、ミニマム達成状況の結果を考慮した計画的な補強運動の実施（通年）
- ☆ 各種検定に向けた組織的な活動の工夫（陽東地域学校園における組織的な連携を通して）
- 陽東地域学校園における小中間の交流、歯磨き指導と姿勢指導の連携

- ☆ 養護教諭と連携し、就寝時刻の遅い児童への個別指導の実施（通年）
 - ・ 肥満傾向児童への個別指導の実施（通年）
 - ・ 体力向上を図るための日常的な運動の工夫（例：サーキットトレーニング）
 - ・ うつのみや元気っ子チャレンジへの全児童の参加
 - ・ 児童の体力向上のための校内研修会の実施
 - ・ 校内ドッジボール大会の実施
 - ・ 業間昼休みを活用した、児童の運動に対する苦手意識克服のための工夫
→体育部による、ミニマムに関わる個別指導の実践

（３）家庭・地域との連携協力

- ☆ 技能や記録の向上を確認できるような各種検定等の結果の累積（「石井っ子 からだのノート」）と、家庭や地域への発信（通年）
 - ・ 体育委員会発行の「運動だより」を計画的に発行し、学校での各種検定や元気っ子チャレンジへの取り組みなどを紹介・啓発
 - ・ 生活習慣に関するアンケートの実施、懇談会等での話し合い
- ☆ 地域のスクールガードの方々による、下校の見守り。また、校内安全ボランティアの方々の校内巡視・見守り（通年）